

子育てほんわかタイム

大切にしたいね、家族の会話



のへじの 教育

Contents

- ・第7回 野辺地町ふれあい教育フェスティバル 1
- ・平成29年度教育委員会主要事業 2
- ・教育ニュース 3、4、5
- ・子どもの文化・スポーツ活動紹介、お知らせ 6

生き生き子ども！ 温か家族！ はつらつ先生！ 地域が支える野辺地の教育

発行／野辺地町教育委員会 Tel 0175-64-2119 fax 0175-64-3604



披露された演技の数々



10月2日に町立体育館において「第7回野辺地町ふれあい教育フェスティバル」を開催しました。

野辺地町では毎月20日を「ふれあい教育の日」と定め、「大切にしたいね、家族の会話」を標語としており、フェスティバルは芸術文化の各分野で活躍されている団体を招き、鑑賞することにより、家族のふれあいを深めるきっかけとなることを目的としています。

弘前市豊田児童センター一輪車クラブの32人は、国際一輪車競技大会で優勝した作品などを中心に、スピード感あふれる動きと繊細で華麗な演技で12演目を披露され、約250人の来場者を魅了しました。

また、野辺地カトリック幼稚園の年長園児25人によるかわいらしいマスゲームが4演目披露され、野辺地高等学校家庭クラブからは、8月に開かれた全国家庭クラブ研究発表大会において、全国家庭科教育協会賞を受賞した、地元の名産品PR活動について発表されました。

平成
29年度

野辺地町教育委員会の主要事業

◆学校教育

授業の充実

- 学力向上指導員の配置（4月～）
- 外国語補助員の配置（5月～）
- 予備校講習費用を助成（国公立・県立大学へ入学希望の町内高等学校生徒対象）（4月～）

特別活動の充実

- 北前寄港地フォーラムオープニングセレモニー（野辺地小学校の児童の「祭り日」を披露）（9月）
- 大会派遣費の補助（4月～）
- 小・中学校作品展及び音楽交歓会の開催（10月）

体育・健康教育の充実

- バイキング給食の日実施
- 学童スキー大会の開催（2月）

生徒指導の充実

- 野辺地町いじめ防止基本方針の周知徹底
- スクールカウンセラーの配置（4月～）

特別支援教育の充実

- スクールサポーター配置の充実（4月～）

国際化、情報化に対応する教育の推進

- 外国語指導助手（ALT）の活用や充実（4月～）
- イングリッシュ・デイの開催

教育環境の充実

- 小中学校講堂天井等耐震化工事を実施（6月～8月）
- 学校施設環境整備用に軽トラックを購入
- 理科等教育備品の充実

◆社会教育・スポーツ

一人一人の主体的な学習と社会参加の推進

- みんなの教室（4月～11月）
- のへじ元気講座（5月～12月）
- 野辺地町文化祭（10月28・29日、11月3～5日）

次世代を担う青少年の育成

- 文化少年団活動（6月～12月）
- ハッチョウトンボ観察会（7月）
- ふるさと探偵団（8月）
- ふれあい通学合宿（9月）
- ふれあい教育フェスティバル（10月）
- 子ども司書クラブ（4月～3月）
- 社会教育団体（在学青年ボランティア会・子ども会）の育成

地域を支える人材育成

- 生涯学習大学講座（7月～12月）

学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力向上

- 家庭教育推進事業
- いのちのお話出前講座（11月）
- 親子ふれあい読書の奨励（ブックスタート事業、ヨチヨチおはなし会）
- 学校等と連携協力した読書活動の推進（朝の読書読み聞かせ等）

青少年・競技・生涯スポーツの振興及び推進

- スポーツ史の発刊
- スポーツ少年団の育成
- 青森県民駅伝競走大会参加
- 小中学生大会派遣事業
- 競技スポーツ強化支援事業
- スポーツ推進委員の活用
- スポーツ施設の整備・運営
- 各種スポーツ大会・教室（野球・水泳・スキー）の開催
- スポーツカレンダーの発行（5月）
- 町体育協会競技団体強化支援事業

文化財の保存・活用

- 古文書判読入門講座（5月～3月）
- 旧野村家住宅離れ（行在所）の一般公開（4月～11月）

イングリッシュDAY 楽しくお勉強 英語学習

11月3日、中央公民館で外国語指導助手（ALT）との英会話交流の場として「イングリッシュDAY」を開催しました。

県立野辺地高等学校の2人の生徒が主体となって考えた英語ゲーム等を、町内小中学校の児童生徒17人が楽しみました。

参加者はグループに分かれ、8人のALTの母国料理を作り、食卓を囲むことで外国の食文化に触れることができました。

また、児童生徒とALTが一



イングリッシュDAY参加者と8人のALT

緒に英語カルタ作りに挑戦し、文化交流の一日を満喫しました。

まちづくりALTの 英検対策教室（E教室） 受験者全員合格

教育委員会ではALTを指導者として、町民及び町内に在住する一般の方を対象に、英検受験対策教室を6月から実施していました。

教室内では、英語検定3級以上合格を目標に、英単語や文法の学習をALTとの英会話を交えながら楽しく行っていました。その結果、受講者それぞれの努力により、英検を受検した全員が準2級から準1級に合格しました。



E教室受験者とALT

今後は、より英会話に重点を置いたALTによる教室を計画しております。4月以降に町の広報等で参加者を募集しますので、英語や外国の文化に興味のある皆さんの参加をお待ちしております。

学力向上支援事業の 実施

当町では、人口減少問題対策に取り組むため、平成27年10月に野辺地町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

その教育分野における新たな施策として、予備校が実施している短期講習会に参加するための費用を補助する助成金交付事業を実施しました。

成績が伸びて希望の国立大学・県立大学への合格者数が増えることで、野辺地町に対する郷土愛がますます育まれ、将来的には野辺地町のために貢献で

きるような人材となつて定着を図ることが、この事業の目的となります。

対象は、野辺地町の高等学校に在籍している生徒の中で国立大学・県立大学を目指している生徒で、応募の中から成績等を考慮しつつ選抜をし、その生徒の在籍している学校へ交付されます。

平成28年度は、野辺地高等学校から3人の生徒が冬休みを利用して大手予備校が実施している講習会に参加しており、今後が期待されるところです。

総合教育会議の開催

総合教育会議は、町長と教育委員会が町の教育について幅広く話し合う会議です。

平成28年度は2回開催され、内容については次のとおりとなります。

【第1回】

4月15日、午後4時30分、野辺地町役場議場で開催

案件①平成28年度教育委員会主要施策について②野辺地町まち・ひと・しごと創生総合戦略③教育ICTシステムについて【第2回】

12月15日、午後4時30分、野



会議の様子

野辺地町役場議場で開催
案件①平成29年度当初予算重点事業について②学校の現状と課題について③校長会からの要望について

教育ICTシステム が導入

文部科学省及び野辺地町の教育振興計画の中で検討されていたタブレット端末が、本年度町内の各小中学校に導入されました。

既存の生徒用パソコンの更新に併せて、合計1000台のタブレットを配置するとともに、普通教室で利用するための各種システムも整備が完了し、2月20日には教職員向けの研修会が実施されました。

本格的な利用は平成29年度から開始されます。

小中学校講堂天井耐震 化工事実施のお知らせ

平成27年度に完了した耐震補強工事に引き続き、本年度は町内各小中学校講堂のつり天井落下防止対策のための耐震化工事が実施されます。

工事は、6月から8月までの3か月間の予定となっております。

工事に際しましては、可能な限り騒音・振動対策、安全対策、環境対策を図ってまいりますので、御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

学校や各種団体の年間の行事予定をホームページでお知らせします。

<http://www.town.noheji.aomori.jp>

小学校3年生 ハッチョウトンボを 観察

青森県の希少な野生生物としてレッドデータに指定され、世界でも最小の部類に属する「ハッチョウトンボ」の観察会を、7月1日、まかど温泉スキー場の生息地で行いました。

観察会は今年で7回目となり、自然を大切に思う心や郷土愛を育んでもらおうと、町内小学校の3年生全員と町民ら約100人が参加しました。

会場では、保護区の中でトンボを探しながら講師の高沢岩男



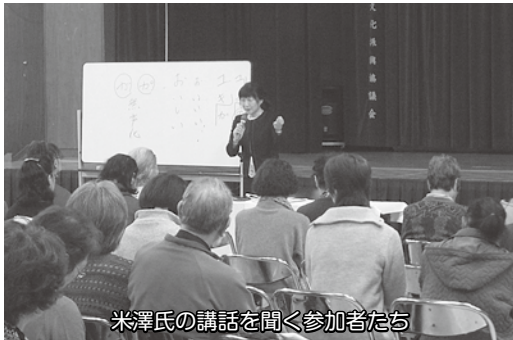
目を凝らしトンボを探す子どもたち

氏による説明のほか、屋内でハッチョウトンボの生態を通して、環境保護について学びました。

男女共同参画町民研修会 「自分らしく活躍するこ と」

「誰もが個性と能力を発揮できる男女共同参画社会づくり」を目指して、12月1日、中央公民館で男女共同参画町民研修会を開催しました。

「人生はコミュニケーション」と題した研修会では、講師である青森放送アナウンサーの米澤章子氏が、生きていく上で必要不可欠なコミュニケーションの技術を高め、自分らしく生活することの大切さを話しました。参加した約60人は、自分を上



米澤氏の講話を聞く参加者たち

手にアピールするコツとして発声・発音の仕方や自己紹介の方法を学びました。

元プロ野球選手 高橋尚成氏が 野球指導

読売ジャイアンツやメジャーリーグで活躍した、元プロ野球選手の高橋尚成氏が野辺地中学校を訪れ、1月27日、小中学生35人に野球の基本や心構えの指導をしました。

キャッチボールやバッティングスイングなどの実技指導のほか、「肩を強くするには」「野球が上手になるには」といった小中学生からの質問に、高橋氏は丁寧に答え、子どもたちは、プロの教える一言一言を真剣な表



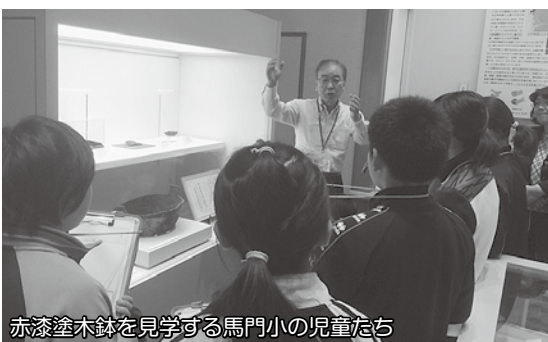
高橋氏との記念写真に写る小中学生

情で聞いていました。

国指定重要文化財 赤漆塗木鉢の 無料公開

平成27年に運搬中に破損した国指定重要文化財の「赤漆塗木鉢」が約半年間の修理を終えて無事に帰ってきました。この修理では、破損した部分の接合のほか、もともと欠けていた部分に樹脂を充てんするなど全体の強化を施しました。また、保存台も新しく製作しました。

この修理完了を記念し、歴史民俗資料館では6月5日から6月26日まで無料公開を行いました。あわせて、修理の様子を紹介



赤漆塗木鉢を見学する馬門小の児童たち

介する写真パネルなども展示されました。

小中学校大会派遣事業 競技スポーツ強化支援事業

町では、町内小中学校に在籍する児童生徒の文化・スポーツ活動を支援するため、各種大会出場に係る費用を補助しております。

また、町内小学校、中学校及び高等学校に在籍する児童生徒を対象に、東北規模以上の大会出場に向けて、遠征費等の選手強化費を助成することで、東北規模以上の大会での上位入賞を支援し、選手育成と競技力向上を目指しております。

平成28年度、県大会予選を勝ち抜いて東北・全国大会等に出場した団体を紹介します。

今後の選手の皆さんの活躍を期待しております。

【国際大会】

野辺地高校（スキー部）

【全国大会】

野辺地中学校（剣道部、スキー部）、野辺地高校（陸上競技部、ハンドボール部、スキー部）、卓球スポーツ少年団、野辺地町空手道連盟（中学生）、全日本軟式野球連盟県支部選抜女子

【東北大会】

野辺地中学校（ハンドボール部、柔道部、剣道部、スキー部）、県ハンドボール協会選抜男子及び女子（中学生）

町内歯科医師の 久保田東氏 県教育長表彰受賞

10月20日に青森市で行われた青森県学校保健、学校安全及び学校給食関係表彰式において、当町の学校歯科医である久保田東氏が、学校保健関係「県教育長表彰」を受賞しました。

久保田氏は、昭和54年から当町の学校歯科医として委嘱され、平成18年には上北地方学校保健会学校保健功労者表彰を受賞しています。

この度、児童生徒の検診をはじめ、歯・口の健康の保持、管

林亨氏が 教育委員に任命 されました

前教育委員の野坂常一氏が9月30日をもって満了となるので、新たに林亨氏が教育委員に任命されました。

教育委員の構成人員には、保護者が含まれていなければならぬため、今回の林氏の任命は保護者代表として迎えられました。

林氏は、野辺地八幡宮の宮司という神職に就かれており、今後、町の歴史や伝統、文化についての意見なども期待されると



新教育委員の林亨氏

ところです。



青森県教育長から表彰された久保田東氏

野辺地高校 音楽部

野辺地高校音楽部は、平成23年度に熱心な活動状況が認められ、同好会から部になりました。現在は少人数ながらも、4月は入学式で校歌を披露し、5月は青森県高校音楽祭、10月は高総文祭、12月は青森県声楽アンサンブルコンテストに出場するなど、多くの機会を得て活動しています。部員同士は大変仲が良く、そして音楽についても話し合える関係を築いています。

昨年度は90周年式典で校歌のほかに野辺地高等女学校と旧制野辺地中学校の校歌を披露し、

野辺地西高校 ものづくりクラブ

ものづくりクラブは、平成24年より「高校生による震災復興支援事業」に参加しております。4目を迎えた今年は、9月18日、岩手県山田町にて開催しました熱気球の係留フライト、手作りゲームセンター等を実施しましたが、心待ちにしてくださった方々に迎えられる大盛況のうちに終えることができました。

参加した生徒は、時間に追われ体力的に大変だったと思いますが、笑顔で交流を楽しみながら支援することの喜びや大切さを感じていたようでした。



震災復興支援事業に参加したものづくりクラブ



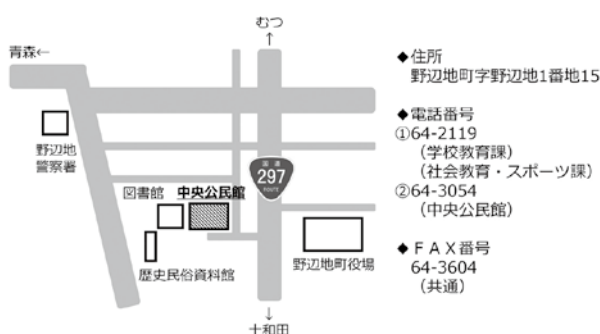
青森県高校音楽祭で合唱を披露する音楽部

教育委員会が 中央公民館へ 引越しました

野辺地町教育委員会が、8月をもって中央公民館に執務室を移動いたしました。

新執務室は中央公民館の事務室内に併設し、教育長室も2階に設置しました。

今後とも町民の皆様にとって身近な教育委員会として業務を行ってまいりたいと思います。各種お手続の際はご間違えの無いよう、よろしく願います。



学校や各種団体の年間の行事予定をホームページでお知らせします。

<http://www.town.noheji.aomori.jp>



文化・スポーツ活動に 子どもたち集まれ!



子ども会 入会募集

子ども会名	育成会代表者
下町一区子ども会	村木 亜弓 090-9745-4631
D51 (駅前) 子ども会	木村 正代 64-0575
城内子ども会	滝澤 麻佳 090-5590-4544
浜町子ども会	星川 大輔 64-4359
金沢町子ども会	目時 慶太 090-6789-6625
下袋町子ども会	及川 重則 64-0355
馬門子ども会	亀田 尚武 64-4482

- 主な活動 ①のへじ祇園まつり参加 ②ラジオ体操
③各種お楽しみ会 ④サマー体験
- その他 1) 子ども会への入会は強制ではありません。
2) 後日、学校を通して申込書が配布されます。
3) 住んでいる地区に子ども会がなく、入会を希望される方は、町教育委員会 (Tel64-2119) へ御相談ください。

文化少年団 団員募集

- 対象 小学生・中学生 (版画・陶芸は小学校2年生から)
■活動期間 6月～12月
■活動場所 中央公民館 (陶芸少年団は、愛宕コミセン)
■申し込み 5月26日 (金) までに中央公民館 (64-3054)
結団式は、6月3日 (土) 午前9時30分から、行います。

少年団名	活動日・時間	活動費
子ども将棋少年団	第2・4日曜日 9:00～	1,000円
料理少年団	第4土曜日 9:30～	2,000円
茶道少年団	第2土曜日 9:00～	2,000円
版画少年団	第2・4土曜日 13:00～	2,000円
陶芸少年団	第1・3土曜日 13:00～	2,000円
郷土カルタと百人一首を 楽しむ会	第2・4土曜日 13:00～	1,000円

※活動日・時間は変更になる場合もあります。

スポーツ少年団 団員募集

(スポーツは友達! みんなで少年団の仲間になろう)

・野辺地町では10のスポーツ少年団が活動しています。
興味のある方は、町教育委員会 (Tel64-2119) へ御連絡ください。

少年団名	
ハンドボールスポーツ少年団	野球スポーツ少年団
柔道スポーツ少年団	マラソンスポーツ少年団
ジュニアバドミントンスポーツ少年団	卓球スポーツ少年団
ミニバスケットボールスポーツ少年団	体操スポーツ少年団
剣道スポーツ少年団	サッカークラブスポーツ少年団

学校給食費納入のお願い

学校給食費は、保護者の皆様の給食費で賄っております。

学校給食費は、5月末から2月末まで口座引落しを実施しています。

残高不足で引落しできない保護者多いので、毎月通帳の確認をお願いします。

引落しできない場合は、納付書を送付しますので期限までに必ず納入するようお願いいたします。

給食センター (Tel64-2886)

中央公民館からのお願い

入館の際に、玄関前で靴の汚れを落としてください。

公民館は、各種行事や会議・研修会など、町内外の多くの方に使用していただいております。床滑り防止及び利便性の観点から、館内の一部にジュウタンを敷いております。

そこで、皆さんにきれいな状態で利用していただくため、玄関前で靴の汚れを落としてくださるよう、御協力をお願いいたします。